

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録(要約)

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 恋野地区公民館 | 人口が減少するということが、職員数も減るのか。 | 当然職員数も減らしていくことになります。 |
| | 高齢者の移動手段が問題となっているが、こういったところを解決するための提案は議会から出ているのか。 | 議会は議会で意見は出ると思いますが、基本的に議会は市のお目付け役なので、まず市が提案して、その提案に対して議会は意見をいうことになります。議会も提案することはできます。 |
| | 民間企業であれば、こういった話には必ず期限を切る。結果がどうなったかも見えてこない。 | 見えてこないのは、市と市民の距離が離れていることも原因の一つと考えているので、担当職員制度なども通じて情報の共有をすすめていきたいと思っています。 |
| | 市の広報で情報発信しているというが、広報を見ない。見ていない人がいる。 | |
| | 予算がなくてもサービスはできるので、そういうものを大事にしていく必要がある。 | そのとおりだと思います。 |
| | 「障がい者を含む」という表現があるが、あえて入れる必要が無いのではと感じた。特別視しているように感じる。気を使うことが逆効果になることもある。 | あえて入れたということではないので検討します。 |
| | 区長のように市に関わることが多いと、会議がバッティングすることがよくある。 | 各課の連携が弱い部分があったと思いますが、この4月に新しく総合政策部という部を作る予定で、ここが各課を連携させる役割を担い、連携を強化・改善していきたいと考えています。また、地域担当職員同士の会議を行い、各地域で出た意見や問題点などを共有したいと考えています。 |
| | 委員を募集する際に高校や大学生を入れることはできないか。若い意見を入れてはどうか。 | 今までも高校生を対象にまちづくりにワークショップを開いたりといった取り組みはしています。できるだけ若い人たちの意見を聞きたいと考えています。 |
| | 高校に出向いて話をするのはどうか。 | |
| | こういった事を考える場合これまでの反省の上に立つと思うが、行政からはやってきたことについての反省が出てこない。 | 例えば個々に事務事業の評価はしていますが、市民の皆さんに充分伝わっていないといった問題があると認識しており、改善していきたいと考えています。 |
| | 会議で意見しても、結果が返ってこない。周知されない。同じような会議ばかりやっているように感じる。余計に混乱する。 | 市役所内部の連携を強化する必要があると考えています。 |
| | 工事の予定が遅れていることに対して意見しても返事が返ってこない。 | 担当課に伝えておきます。 |
| | 公民館で地域シンポジウムをした際に、若い人がどうしたら戻ってくるか話しあったが、働く場所がないから出ていかないと仕方ない、という意見があった。どうしたら若い人が「恋野」でいてくれるかがポイントになる。若い人や高齢者の意見も取り入れて進めてほしい。 | 今、長期総合計画というのを作っているところで、高校生から高齢者まで意見を聞いて進めています。いただいた意見はそのとおりだと思うので、計画を作成する上での参考とさせていただきます。 |
| | 行政に話をしても「金がない」と返される。「金がない」ばかり言わないでほしい。生きるお金の使い方をしてほしい。 | お金が無くてもできることを市民の皆さんと一緒に考えていきたいと考えています。 |
| 橋本地区公民館 | 全国で自治体どれぐらいあるのか。 | 約1710団体あります。 |
| | コンパクトシティの成功事例はあるのか。 | コンパクトシティはこれからの取り組みだと考えており、将来的にはそういう方向になるだろうと考えています。 |
| | 「協働」という言葉は一般的なものなのか。 | つい最近できたという言葉ではなくて、ここ最近は頻繁に使われるようになってきています。 |
| | 委員の公募について、誰が委員を決めるのか。 | 市民委員の選考は、選考委員会というものを組織し、決定していきます。 |
| | 条例ができた後、委員はどうなるのか。 | 策定委員会は解散となりますが、条例について進捗管理は必要だと考えており、別の組織を立ち上げることも検討しています。 |
| | 条例のたたき台のようなものはあるのか。 | 他市の事例が多くあり、たたき台的なものを作り職員の意見を聞いたりしていますが、策定委員会では市独自の素案を1から作っていただきたいと考えています。 |

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録(要約)

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 公民館 | DMOについて、観光の元にするのは何か。 | 本市の観光資源だけではなく、広域的な視点で連携をとり、組み合わせを図っていきたくと考えています。 |
| | 地域包括ケアの「コーディネーター」がたくさんいるが、10年先には若手はいない。次のなり手がなくなるのでは。 | 将来に向けて、地域活動の担い手不足は深刻になるだろうと考えられ、市としても橋本市の将来を担う人を支えるような取り組みをしたいと考えています。 |
| | 地区にもよるが、人を育てていく必要がある。 | |
| | 市の考え方が聞けてよかったと思う。こういった聞く機会が重要になる。 | 市と市民の皆さんが情報を共有し、共に考えることで地域課題の解決に向かっていきたくと考えています。 |
| | 問題は出てくるが、話し合うことで解決へ向かっていく。 | |
| | 市の中で「墓」の問題はテーマになっているか。管理をしているが、ゴミ処理の部分だけでも支援してもらわないと今後は難しい。 | 地域担当職員制度を7月から始める予定で、おっしゃった様な地域の課題についても意見をいただき、共に考えていければ良いと思っています。 |
| 高野口地区公民館 | 企業誘致はどんな状況か | (現在の誘致状況を説明) |
| | ボランティアをする人もみんな知った顔、同じメンバーになっている。 | 橋本市の将来を担う者を支えていく必要があると考えています。例えば、市としてもこの4月に子育て世代包括支援センターを設置し、切れ目のない支援をしていきたいと考えています。 |
| | 地域でやると言っても担い手が疲弊してしまって何かするのは難しい。次の世代が育たないといけない。 | |
| | 世論調査にしても、全ての意見を聞くことは難しい。意見を聞くにしても従うだけでなく、できないものはできないと言ってほしい。 | おっしゃるとおりだと思います。意見は参考とさせていただきますが、執行するのは行政で、行政はその決断に責任を持つべきだと考えています。 |
| | 市がどういう動きをしているかを伝えることは、意見を聞いて方針を変えるかどうかは別として、伝えること自体に意義がある。 | おっしゃるとおりで情報共有は進めていくべきだと考えています。 |
| | こういった場に若い人に来てもらう方法が必要でないか。 | |
| | 若い人が地元に興味や関心がないから出て行ってしまふ。地元で愛着を持ってもらえることが重要。 | 例えば学校にこちらから出向いて意見を聞くといった方法も必要かと思えます。また、ふるさと学習にも力を入れることが必要と考えています。 |
| 橋本市のご当地カルタを作ってほしいという一般質問があったが、良い取り組みだと思う。 | | |
| 学文路地区公民館 | 兼業農家に手厚くするような政策はできないのか。 | 検討が必要だと考えています。 |
| | 憩いの広場を作ってくれと頼みにいったが、前例がないからできないと言われた | 皆さんの要望についてはすべて対応するのは難しいのが現状です。 |
| | ニーズを叶えずたり風呂敷を広げすぎるのもいけない。的を絞っていかないといけない。 | |
| | 「こういう風になります」という具体的なことをわかりやすくしてくれないと理解できない。 | 条例を策定しただけでは具体的にこうなるということはありません。まちづくりの方向等についてはみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。 |
| | 新しい道ができて、「引越し道路」となって市を通過してしまうだけになるのでためにならない。 | ご意見は参考にさせていただきます。 |
| | 大阪から引越してきて、何の楽しみもいいこともないと感じたが、人が良い、仲間意識が良いと感じた。友達が増えた。 | |
| | 市内では働く場所がない。アルバイトもない。 | 人口が減少していく中で、移住・定住の取り組みは重要だと考えています。 |
| | 転入してきても、仲間に入っていくづらい。 | |
| | 新しく転入してきた人をいかに引っ張り込むか、溶け込みやすくするかが重要。 | |
| | 会議をしても「これが決まった」ということが感じられない。効果がでない。 | |
| 市に期待しているが、結果が出ないのがもどかしい。 | 市でやっていることが皆さんに充分伝わっていないと感じており、情報共有を進めていきたいと考えています。 | |
| 市の会議に意見しに行ったら、すでに内容が決まっていた。 | | |
| 決まる前に意見を聞いてほしい。 | | |
| 市の職員の専門性を活用できていないのでは。大学での専攻を活かすことはできないのか。 | 職員の育成の中で、総合職か専門職かどちらが良いのかといった議論は必要だと思っています。 | |
| 協働でやるにもお金はいる。 | そのように思っています。 | |

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録（要約）

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 市職員が会議に入ると残業代がかかるのではないかと。 | 時間外に勤務した場合は、基本的には残業代がかかります。 |
| | 赤字が出るならどこかを切らなければいけない。 | おっしゃるとおりで、スクラップアンドビルドといった考え方も重要だと思っています。 |
| | 振興局等の他の団体と連携を取る必要もある。 | おっしゃるとおりで、連携により行政の効率化を図る必要があると思っています。 |
| | してほしいことがあっても動き方がわからない。 | 地域担当職員制度を7月から開始する予定です。その場で地域の課題等について話し合いをしたいと考えています。 |
| 隅田地区公民館 | 条例を作ってまちづくりがどう動くかイメージがわからない。 | 条例をつくるだけでは何も動きません。地域の特性を生かしたまちづくりを皆さんと共に考えていきたいと思っています。 |
| | 班でも高齢化が進んでいる。他の班と合わせないといけない。役員を立てるのが大変。老人会に入ってもらうのも大変。 | おっしゃるとおりだと認識しています。 |
| | 「地域で元気な人」をどのようにして作っていくか、掘り起こしていくかが重要。 | |
| | ターゲットがわからない、はっきりしていない。「元気なまちづくり」とは何か。何をしたいのかわからない。 | 市民の皆さんと市が協働でまちづくりを行っていくように考えています。 |
| | 区長理事会の仕事は行政の仕事がほとんど。 | おっしゃるとおり、行政も区長様方に頼りすぎている面があると思っています。 |
| | 議員がどれだけのことをやっているのかわかなくてこない。 | 議員の皆さんもそれぞれがんばっておられ、議会報告会も開いています。 |
| | みんなでやろうはいいが、議員や行政にもそれ以上に目に映ることをやってほしい。 | おっしゃるとおりです。 |
| | 区長は仕事ばかり増えていく。会議が多すぎる。 | 市役所内部での連携を強化し、会議の日程の調整等、区長さんの負担を増やさないよう考えていきます。 |
| | この地区での問題を話し合う場だと思ってきたが期待外れだった。 | もうしわけありません。今日は、市の状況やこれからの取り組みについて主に説明させていただいています。 |
| | 長期総合計画と自治基本条例の役割の違いは。 | 長期総合計画は、10年先までの市のまちづくりの目標を定めるものであり、自治基本条例で言う協働はその目標を達成するために重要な役割を担っていると考えています。 |
| | 地域包括ケアシステムもやっているが、ソフト面の話ばかりなので、具体的な動きは見えてこない。住民で答えを出すのは難しい。 | 市も皆さんと協働して進めていきたいと考えています。 |
| | 行事等を動かしているのは60歳以上の方がほとんど。こういった60～70歳が地域を動かす主体であると捉えていけないといけません。「高齢者」という捉え方を変えていけないといけません。 | おっしゃるとおりで、地域を支えているのは元気な高齢者だと思っています。この方たちに地域づくりを担ってもらっていますので、後継者の問題も含め、活躍してもらえる仕組みと一緒に考えていきたいと思っています。 |
| | リタイアしてから元気を活かせない機会がない。元気な高齢者を元気にしない、活かせない仕組みが必要。張り合いがほしい。 | |
| | 60歳ぐらいの人に頼んでも忙しくて手伝ってもらえない。 | |
| | 区レベルで解決できていない問題を市全体で解決できるのか。 | それぞれの地域で様々な課題があると思いますが、地域の特性も活かしながら課題の解決に向け取り組みたいと考えています。 |
| | 公民館で集まって、地区内の問題点を見ながら歩くようなイベントをしてはどうか。 | 良い提案であり、現場主義は大切だと思っています。 |
| 共育コミュニティに関わろうという人も、子育てが落ち着いた母親もいるが、60～70代が多い。 | | |
| 地域で活動して、それで満足感が得られれば、ちょっとずつ変わっていく。満足感を得てもらえる関係を、一部ではなく地域の雰囲気として作っていくことが必要。精神的に充実感を得られるような仕組みが必要。 | おっしゃるとおり、活動に対して満足感が得ていただくことが大事だと思います。少しずつ小さな協働の輪が広がり、それが全体の協働のまちづくりに広がっていくのが理想的だと思っています。 | |
| 恋学文祭のような取組がきっかけやヒントになる。 | | |

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録(要約)

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|------|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 地域のことを話せる人もたくさんいる。こういうところに向いて話を聞きに行くといったように、掘り起こしていくことが重要。 | <p>条例を作った中で、地域での活動に対して支援していくという方向付けが必要で、費用も必要だと考えている。</p> <p>そういうことも規定していくのも大切だと考えている。コーディネーターのようにまとめていく人材が地元や職員からも育てていく必要があると感じている。</p> <p>面白いアイデアで、他市でもそのような取り組みをしているところがあります。</p> <p>縦割行政で上しか見ていない職員が多いのは事実だと思います。視点を広げ、補助金を獲得するように動くような職員が必要とされていると感じています。人材の育成というのが、職員にしる地域にしる大事だと考えます。</p> <p>コンパクトシティは本当に難しいと考えており、どの単位か、何年先を見るかによっても変わってくる。例えば100年先をみれば、住み替えということも考えていかなければならなくなるのでは思います。</p> <p>他市ではコミュニティを再編し、大幅に減らしているところもあります。</p> <p>必要だと考えています。先進地の事例も調べており、上手くやっているところに視察にも行こうと考えています。</p> <p>策定にはある程度時間をかける必要があります。色々な人の意見を聞き、フォーラムやタウンミーティングを今後も開いていく。継続的に進めて行き、条例を策定してからどうしていくかが本当の勝負だと考えています。</p> |
| | 区長には区長にしかできないことをしてもらい、といった役割分担が重要。 | |
| | 高齢化が進む中で、取り組んでもすぐにはできない。 | |
| | 問題は誰がやるか。 | |
| | ボランティアも無償では継続してやっていけない。 | |
| | ある地区での取り組みがうまくいけば、それをモデルに広げていくことが重要。 | |
| | 橋本市は公民館活動が活発なので、今ある自主的な力をどう結集していくかが重要。 | |
| | 「この地区はこういった取り組みをする」といったアイデアに賞金を出すのはどうか。 | |
| | 地域がこうしたいという願いを行政が聞いてほしい。 | |
| | 歴史的な要所はたくさんあるのでハイキングコースを作ることもできるが、市に行っても金がないと言われる。 | |
| | 歴史的な場所の管理も、所有者がわからないので手を出せないといったことがある。情報を提供してもらえれば地区でも管理できる。 | |
| | コンパクトシティという考え方は、「端っこは見ない」という風にも受け取れる。 | |
| | 後の世代がいない。子供がいない。地域コミュニティの維持が困難。 | |
| | そもそも条例は必要なのか。 | |
| | 条例がなぜいるのか、必然性が見えてこない。なぜあわてて作る必要があるのか。そのあたりをきちんと説明しないとけないのでは。 | |
| | 小学校が統合されたことで、母体が大きくなって地域性が薄まっていると感じる。 | |
| | 市役所は市内で職員数が一番多い企業と言えると思うが、そういった立場の人が意見を聞いてくるのか。「どうしたらいいですか」と言っているように聞こえる。 | <p>政策の執行は行政の責任で行うものであり、政策決定の参考として皆さんの意見を聞きたいと考えています。市だけで考えるのではなく、皆さんと共に考える必要があると思っています。また、市から一方的に地域に何かを押し付けるようなことは考えていません。</p> |
| | 意見を聞いて実行したとして、責任は誰が取るのか。市民のせいにはされないのでは。 | |
| | 話し合いの場が設けられることはうれしいが、こういう形で本当にいいのか。 | |
| | 行政サービスを受ける側が何をしてほしいかを話す時代になったのではないのか。 | |
| | 条例を作って活性化してこうということだが、これは市や議会で考えることではないのか。 | |
| | 市内では一杯飲みに行けるような場所もない。30年前に空気が良くて引っ越してきたが、来なかったら良かったと思う。 | |
| | 行政はもっと具体的に提案すべきでは。協働の名のもとに色々なことを押しつけられるのでは。 | |

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録（要約）

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|--------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 紀見地区公民館 | 基本理念はこういった場で聞くものではなく、市で作るものではない。 | |
| | ゴミの収集回数を減らすなど、市のやることは言っていることと反対の方向ばかり向いている。本当に人を呼び込む気があるのか。 | おっしゃることは分かります。ご意見は参考にさせていただきます。 |
| | 職員が現場を知らないのではないか。 | 地域担当職員制度を7月から始める予定で、職員が現場に出て行くことを考えています。そこで地域の課題などの情報を収集し、地域の特性を生かしたまちづくりを考えたいと思っています。 |
| | 市のことを押しつけてくるような話が多い。 | |
| | 地域特性を踏まえてまちづくりをしていくことが必要。 | |
| | 自治基本条例フォーラムの参加者は市職員が多かった。 | おっしゃるとおりです。今後もタウンミーティングを開く予定であり、大勢の方に参加いただくよう取り組みます。 |
| | 自治基本条例を急いで作ろうとしているように感じる。性急に作って市民に押しつけられても困る。 | 押し付けになっては条例の意味がないと考えていますので、皆さんの意見も聞きながら策定して行きたいと考えています。 |
| | 協働のまちづくりは双方同等でお互いの信頼関係がないと拒否反応が出てしまう。 | |
| | 組織での活動が大きくなってきている団体もある。これらを結びつける仕組みをイメージしてまちづくりをしてほしい。 | ご意見は参考にさせていただきます。 |
| | 防災・共育コミュニティ・地域包括ケア、それぞれがバラバラでやっている。 | 庁内の連携を強化する必要があると考えています。4月には総合政策部という新しい部署をたちあげ、連携を強化したいと考えています。 |
| | ふるさと納税を活用して、元々あった産業などの力を生かしていかないといけないのでは。 | おっしゃるとおりだと思います。 |
| | 「協働の基本指針」をつくったことの評価はどうか。また自治基本条例との違いは何か。 | 「協働の基本指針」を策定し、これまで進めてきましたが、将来の市の状況を展望し、市民の皆さんと共に新たな旗印をつくりあげたいと考えています。 |
| | 条例を作った方が市民はハッピーになるのか、他自治体での事例はあるのか。 | 条例を策定しただけでは何も変わりません。優れた取り組みをしている自治体もあるので参考にしたいと考えています。 |
| | 末端の意見を吸い上げてやっていく方向かと思うが、これはどこかを立てるとどこかが立たない。 | あくまで政策の執行は行政の責任で行うものと考えており、特定の人の意見がとおることはありません。また、行政の情報はみなさんと情報共有していきたいと考えています。 |
| | 声の大きい人の意見が通ってしまうのではないかと。 | |
| | こういう方向に行ってますというプロセスを市民に見せながら進めていく必要があるのではないかと。 | |
| | 市に目を向けることができるようになったのは退職してからだった。 | 実際に地域活動を担っていただいているのは、おっしゃる年代の方たちだと思います。 |
| | 河内長野との時給のギャップが100円ほどある。これでは若い子は来ない。 | 雇用の創出は、定住施策の重要課題だと考えています。誘致企業のフォローはしていると思いますが、いただいた意見は参考にさせていただきます。 |
| | 企業誘致の後のフォローがないと聞いた。誘致した企業の良さをアピールするなど元気づけることをしていくべきでは。 | |
| | 広報も半分の人は見えていない。作る側の熱意が無いから中身がない。伝わるように熱意を持たないといけない。 | いただいたご意見も参考に、情報共有に努めます。 |
| 城山台は人材の宝庫。集めれば企業ができるほど。 | 人材の発掘に努める必要があると考えています。 | |
| これからの農産物はオーガニックに進んでほしい。若い人が地方に帰って農業に取り組んでいる事例もあるので、こういった方向付けをしてもらいたい。 | 良いアイデアだと思いますので、担当に伝えたいと思います。 | |
| 総花的な話で、何を協働でできるかが難しい。防災と共育コミュニティをどう結び付けていくか。 | | |
| 教育委員会と市長部局で全然違うが、区長からすればどちらも同じ。横串を通すということだが、こういった部分を認識しないと絵に描いた餅になってしまう。 | おっしゃるとおりであり、縦割り行政を解消し、連携を深める必要があると考えています。 | |
| こういった場に市長も来るべきではないかと思う。市長が来れば、市民も汗をかく気になるのではないかと。 | ご意見は参考にさせていただきます。 | |

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録（要約）

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>タウンミーティングもテーマを絞ってやるべきではないか。</p> <p>出席者が偏っている。20～30代の人にも出てきてほしい。</p> <p>何らかの方法で若い人の意見を取り上げるべきでは。</p> <p>市の職員に、色んな課の事を縦横無尽にやれる人がいると聞いている。</p> | <p>今後もタウンミーティングは開催しますので、ご意見を参考にし、やり方を工夫したいと考えています。</p> <p>ありがとうございます。職員の能力向上もこれからの課題だと考えています。</p> |
| 山田地区公民館 | <p>子どもを産んでもらうための施策にどのくらいのお金を出しているのか。</p> <p>具体的に何をしていくかが重要になってくる。国でもしていない、突拍子もないことに取り組むことが必要では。</p> <p>必要のない施設は廃止するか地元に移管するという話があったが、これを地元でも受けられないとなった場合どうなるのか。</p> <p>山田地区は幼稚園が昔から無い。保育園しかない。</p> <p>各団体や市民の協力を得る必要があるのは確かだが、ボランティア搾取になるのではないか。</p> <p>若い人を増やさないといけない、お金もついてこないといけない中で、ふるさと納税についてはどんな状態か。</p> <p>PRの方法が重要になってくる。県人会とも連携しているのか。</p> <p>ふるさと納税をする人には、地元のプラスになると考えてする人と、単なる通信販売のように利用する人がいる。</p> <p>ふるさと納税は地場産品の宣伝になる。一方で地元の産品でない物をお礼品に使っている自治体もある。</p> <p>条例ができれば区長の仕事は楽になるのか。</p> <p>小学校区単位等で考える場合、区長を知らない地域も含まれることになることで市との距離が遠くなることもあるのでは。</p> <p>日本は食料を輸入に頼っているが、今後国内で作らないといけなくなることも考えられる。</p> <p>山田地区は小中学生がほとんどいない。10年たてば高齢者だけになる。農地は荒れて限界集落に近くなっていく。こういった中で、もっとカンフル剤的な取り組みをする必要があるのではないか。</p> <p>企業誘致によって、市内の雇用は増えているのか。法人市民税は増えているのか。</p> <p>限界集落にも日の当たるように、こっちにも目を向けてほしい。</p> | <p>具体的な金額は分かりませんが、出産・子育て支援については力を入れています。</p> <p>おっしゃるとおりだと思います。</p> <p>地元で受けられないということであれば、売却ということも考えられると思います。</p> <p>-</p> <p>ボランティア活動を継続させるには、無償ボランティアではなく有償ボランティアという考え方も重要だと思っています。</p> <p>ふるさと納税については、力を入れており、寄付額は増加しています。財源となるだけでなく、地場産品のPRになると考えますので工夫しながら進めていきたいと考えています。</p> <p>条例ができたからといって、すぐに何かが変わるということはありません。これからのまちづくりをどうするか、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。</p> <p>雇用は増えており、税金も当初は軽減していますが基本的には税収は伸びるものと考えています。</p> <p>行政として不公平となるようなことは考えていません。地域の特性を生かした地域づくりが必要だと考えています。</p> |
| | <p>「協働」という言葉がたくさん使われているが、これが具体的にどういう意味か教えてほしい。</p> <p>市政モニターを始めることについて、インターネットを使うことを想定しているとのことだが、高齢化を考えれば、紙媒体でのアンケートとした方が良いのでは。若い人向けでも、アンケートは紙媒体のほうがよいと思う。</p> <p>市政モニターについて、メールを使う形は良いアイデアだと思う。メールを使うことで垣根が下がる人もいる。</p> <p>正月の新聞に県内の人口が出ているが、上富田町や日高町等増えているところもある。増えているからには理由があるはずなので、ヒントになると思う。</p> <p>自治基本条例はいつから作っていくのか。公益活動やその支援は具体的にどういったことを考えているのか。</p> | <p>協働とは、簡単に言うとお互いが対等な立場に立ってお互いに助け合いながら物事を進めていくことだと考えています。</p> <p>インターネットを使った市政モニターのほか、紙媒体を使った市民満足度調査も考えており、幅広い年代からの意見をいただきたいと考えています。</p> <p>ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。</p> <p>今年5月ごろから策定委員会を始めたいと考えています。具体的な条例の内容は、策定委員会の中で考えていくこととなります。</p> |

H29.3月 各地区公民館タウンミーティング意見録（要約）

| 開催場所 | 意見 | 回答 |
|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 紀見北地区公民館 | 自分たちだけでやっていけと言われるが、道筋が見えない。 | |
| | 虫を飛ばす取り組みを10年前からやっていて、形になってきているが、市に支援してもらったことはない。働きかけないと支援してもらえないのか。 | |
| | 今も活動している市民もいるし、補助をもらってやっているところもある。うまく配分してもらえるような仕組みが必要では。 | 市には市民活動サポートセンターという場所があり、市民のみなさんの公益活動を支援しています。補助金等の情報も提供していますので、登録していただければありがたいです。 |
| | 県に申請すれば補助金をもらえる制度があることを他団体から聞いたが、こういう情報が市からこない。支援する体制を作ってほしい。 | |
| | 転入してきた若い世代にアンケートを取るのはいかがでしょうか。 | 良いアイデアだと思います。 |
| | 国の交付税も減っていくなかでやっていけるのかという危惧がある。 | おっしゃるとおりであり、このままでは行政も立ち行かなくなる可能性があると考えています。 |
| | 税の優遇で魅力があれば、多少遠くても転入してくれるのでは。 | ご意見は参考にさせていただきます。 |
| | 地域担当制度や自治基本条例も良い取り組みだと思うが、市が一步踏み出しても市民がついてこれないのではないのか。 | |
| | 区の規約の書き方で「福祉」の言葉が入っていないと、そういった活動ができないといった事がある。10年先をみて規約も変えていく必要があるが、こういった部分をバックアップしてほしい。 | 市だけが先行しても意味がないと考えており、こういった場をもちながら市民の皆さんとともに考えながら進めて行きたいと考えています。 |
| | 市は10年先を見てやってくれていると思うが、地元もついていかないと両方立ちいかなくなる。 | |
| | コンパクトシティという考え方の中では、地域差が出てくるのではないのか。高齢化している地域は取り残されてしまうのではないのか。 | |
| | 区単位でなく、もう少し大きい単位で考えると違ってくるのではないのか。 | これからの地域のあり方について、みんなで考えていく必要があると思っています。 |
| | 今でも市内のニュータウンと旧市街では違いがある。新しい単位を作っていくのは良い考え方だと思う。 | |
| | 自治基本条例策定委員の拘束時間はどれくらいか。 | 会議は2時間から3時間を想定しています。 |
| 委員の選定については、本当に考えてくれる人を選び出してほしい。 | そのようにしたいと考えています。 | |